

海岸事業における投資の重点化

【平成18年度予算におけるメリハリ】

切迫する大規模地震による津波災害及び昨今頻繁している深刻な高潮災害に対応して、緊急津波・高潮対策への投資の重点化を図る一方、小規模事業及び海岸環境整備事業の投資の縮減を図る。（図1）

緊急津波・高潮対策における投資の重点化は、18年度予算案では、昨年度予算に比べ28億円増（対前年度比 23.3%増）

小規模事業・環境整備事業における投資の縮減は、18年度予算案では、昨年度予算に比べ7億円減（対前年度比 25.1%）

【事業実施箇所数の絞り込み】

コスト縮減と事業実施箇所の選択と集中とを一層推進し、供用効果の早期発現を図る。

事業実施箇所数（図2）

216海岸（対前年度比 21海岸、平成8年度比 40%）

図1 18年度予算におけるメリハリ

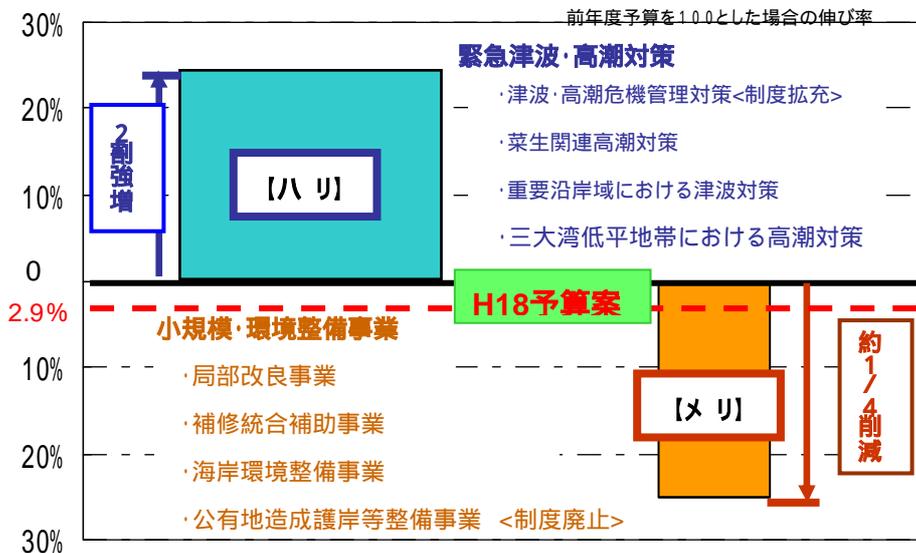


図2 事業実施箇所数

